

## 提案を依頼する監査法人の基準

### 要件 1

独立行政法人通則法第 4 1 条に規定される資格を有する者であること。

#### 〈参照条文等〉

独立行政法人通則法（平成十一年七月十六日法律第百三号）抄

（会計監査人の資格）

第四十一条 株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律（昭和四十九年法律第二十二号） 第四  
条（第二項第二号を除く。）の規定は、第三十九条の会計監査人について準用する。この場合において、  
同法第四条第二項第一号中「第二条」とあるのは、「独立行政法人通則法第三十九条」と読み替えるも  
のとする。

株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律（昭和四十九年四月二日法律第二十二号）抄

（会計監査人の資格）

第四条 会計監査人は、公認会計士（公認会計士法（昭和三十二年法律第百三号）） 第十六条の二第五項  
に規定する外国公認会計士を含む。以下この節において同じ。）又は監査法人でなければならない。

2 次に掲げる者は、会計監査人となることができない。

- 一 公認会計士法第二十四条（同法第十六条の二第六項において準用する場合を含む。）、第二十  
四条の二（同法第十六条の二第六項及び第三十四条の十一の二において準用する場合を含む。）、  
第二十四条の三（同法第十六条の二第六項において準用する場合を含む。）又は第三十四条の十一  
の規定により、大会社の第二条第一項に掲げるものについて監査をすることができない者
- 二 大会社の子会社（商法第二百十一条ノ二に規定する子会社をいう。以下同じ。）若しくは連結子会  
社若しくはそれらの取締役、執行役（第二十一条の五等一項第四号に規定する執行役をいう。以下  
この節において同じ。）若しくは監査役から公認会計士若しくは監査法人の業務以外の業務により継  
続的な報酬を受けている者又はその配偶者
- 三 業務の停止の処分を受け、その停止の期間を経過しない者
- 四 監査法人でその社員のうちに前号に掲げる者があるもの又はその社員の半数以上が第二号に掲  
げる者であるもの

### 要件 2

独立行政法人国立循環器病研究センター契約事務取扱細則第 7 条の規程に該  
当しない者であること。

## 独立行政法人国立循環器病研究センター契約事務取扱細則

### (一般競争参加者の制限)

第7条 総長等は、次の各号のいずれかに該当すると認められる者をその事実があった後一定期間一般競争に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても、同様とする。

- 一 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
- 二 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
- 三 第14条に規定する交渉権者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
- 四 監督又は検査の実施に当たり職員及び総長等が委託した者の職務の執行を妨げた者
- 五 正当な理由なく契約を履行しなかった者
- 六 前各号のいずれかに該当する事実があった後、本条に基づく一般競争参加者の制限期間を経過していない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- 七 前各号に類する行為を行った者

2 総長等は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争に参加させないことができる。

3 第1項の期間その他必要な事項は、別に定める。

### 要件3

国立循環器病研究センターの所在地である大阪府に業務の拠点となる事務所等があること。

### 要件4

過去5年間に独立行政法人（研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律（平成20年6月11日法律第63号）第2条第8項に規定する法人が望ましい。）又は国立大学法人に対する会計監査の実施実績を有すること。

### (理由)

独立行政法人会計基準は、企業会計原則ではあるものの、運営費交付金や施設整備補助金など、一部独特な会計処理があること。

また、センター内の研究費について、内部の研究費のみならず、外部からの個人に対する研究費が混在するなど、その業務の実態が独立行政法人や大学法

人に近いため。

**要件5**

病床数200床以上の病院に対する監査実績を有すること。

(理由)

医療機関は診療報酬によりその運営の財源が賄われるが、その仕組みに精通した者が望ましいこと。また、医療は、一般企業と異なり、救急、手術など業務を中断することが困難な業務であるため、例えば、棚卸しを実施する際には、特別な対応を要する。

200床以上としたのは、診療報酬上、200床以上の病院については、異なる対応としているためである。

〈参考〉

国立循環器病研究センター 640床